

WASINO 製

クロスシャフトパワープレス

型式 PUX- 35XRC 35TON

製造年月 昭和 62年 4月

製造番号 No. 3001850

【 PDF添付資料・・・目次 】

- 【1】 動力プレス機械自主検査チェックリスト-Before(整備前)**
- 【2】 検査結果指摘内容⇒整備改善措置一覧表**
- 【3】 動力プレス機械自主検査チェックリスト-After(整備後)**

本名表紙作成者:遠藤機械工業株式会社 2017・8月作成

動力プレス機械自主検査チェックリスト(Before前)

設備名: WJノ機械製PUX-35Tプレス 製造No.: 3001850 製造年: S・62年製 実施月: 2017年 6月

実施者: 動力プレス機械特定自主検査中央労災防止協会検定者 庄司 一夫 * 結果判定: ○ 異常なし △ 要修理

検査項目	検査基準	結果指摘項目番号	判定
I 油圧装置 潤滑装置	ポンプ・キャ-BOX内からの異音・油漏れ発生はないか		○
	圧力計指針の振れ、電磁バルブ・機器の異常・損傷はないか		○
	作動油・キャ-BOX内の油量・汚れ等、異状はないか	指摘I-③	△
	各部パッキン・配管・ホース及び継手部等から油漏れはないか		○
	各摺動部のグリス給脂・潤滑油量等の実施状態の有無	指摘I-⑤	△
II 空圧装置	エア三点セット・電磁バルブの異常・損傷・フィルタ類に汚れはないか	指摘II-⑥-1, 指II-⑥-2	△
	各シリンダー・アクチュエータ機器からの異音・漏れ・損傷はないか	指摘II-⑦	△
	圧力計の指針に触れ、汚れ・損傷はないか		○
III 駆動装置	各摺動部・スライト駆動部からの異音・摩擦・ガタ・振動の有無	指摘III-⑨-1, 指III-⑨-2	△
	各リンク機構・チェーン駆動類の摩擦、及び、緩み・損傷はないか	指摘III-⑩	△
	張力調整ボルト類の合マーク位置表示のずれ等、異常の有無		○
	ブレーキの作動状況は良いか(流れる、効きが悪い等)	指摘III-⑫	△
IV 制御盤・ 操作盤	制御盤の冷却ファンが回転し、異音発生・汚れていないか		○
	各位のフィルタ類は汚れていないか		○
	配線・ケーブル類の外被を含み、断線・損傷・異常はないか	指摘IV-⑮	△
	アース線接続、配線・端子に緩み・損傷はないか		○
	操作盤・制御盤内の汚れ・損傷・設置状態の異常はないか	指摘IV-⑰	△
	操作盤・制御盤の表示灯等に球切れ・汚れ・損傷はないか	指摘IV-⑱	△
V 外観・ ラム・スライト	設備全体、及び、タイロッド・覆い類等、外観の異常の有無	V-⑲-1, V-⑲-2, V-⑲-3	△
	本体各部のボルト・ナットの締め・弛み&各摺動部の摩擦状態	指摘V-⑳	△
	自重落下防止装置の上限停止位置状態の異常の有無	指摘V-㉑	△
VI 安全装置	光線・光電管、非常停止類に損傷が無、確実に作動するか		○
	両手押釦操作式・光線式・ガード式等の安全プレス対応の有無	指摘VI-㉒	△
	両手押釦・光線反射板・ガード用プラグ等の異常・損傷の有無		○
	安全一工程一停止機構動作、及び、上限位置に停止異常の有無		○
	急停止機構(最大停止時間)は指定の慣性下降値時間内の有無	指摘VI-㉓	△
VII 各測定値	駆動モータの電流値、リーク電流値の測定値は規格値内にあるか	指摘VII-㉔	△
	アース面板の荒れ等の有無と絶縁抵抗値が規格値内にあるか	指摘VII-㉕	△
VIII その他	付属設備(ダイクッション、オイルマチック・ガード等)の異常の有無		○
	本体各部位、フライホイール部の汚れ&異常の有無	指摘VIII-㉖	△
	駆動部、ポイント部、スライト部の汚れ&異常の有無	指摘VIII-㉗	△

【検査結果指摘内容⇒整備改善措置一覧表】 設備名:ワシ機械製 PUX-35Tプレス

NO	結果指摘項目番号	名称・部位	検査結果の指摘(整備要)内容
1	指摘Ⅰ-③	トランスミッション	トランスミッション作動油用MGプラグフィルタ汚れ清掃整備要す
2	指摘Ⅰ-⑤	グリース潤滑	潤滑ホップ蓋無し&潤滑ホース詰り点検整備要す
3	指摘Ⅱ-⑥-1	エジェクタバルブ	クラッチブレーキ用電磁バルブ汚れ分解整備要す
4	指摘Ⅱ-⑥-2	エア-3点SET	エア-3点SET損傷&インレット配管エア漏れ修正要す
5	指摘Ⅱ-⑦	エグゾースクリーナ	エグゾースクリーナ&マフラー損傷修正要す
6	指摘Ⅲ-⑨-1	駆動主電動機	冷却ファン汚れ及び外表面に錆在り清掃整備要す
7	指摘Ⅲ-⑨-2	フライホイール	駆動用Vベルト摩耗損傷大交換要す
8	指摘Ⅲ-⑩	クランク角度表示板	アクリル全面カバー割れ損傷あり交換要す
9	指摘Ⅲ-⑫	ブレーキ用ライニング	摩耗量等点検調整要す
10	指摘Ⅳ-⑮	エジェクタバルブ配線	φ16フレキ硬化&配線ソケット損傷交換要す
11	指摘Ⅳ-⑰	制御盤電源配線	メインブレーカー3P30A埋込型FFBの取付け推奨
12	指摘Ⅳ-⑱	両手押し釦操作盤	φ60非常停止&リセットボタン損傷有交換要す
13	指摘Ⅴ-⑲-1	空気機器類	全面・側面・下面カバー変形&盤内錆多し
14	指摘Ⅴ-⑲-2	ボルススターテーブル	テーブル上面錆有整備手入れ要す
15	指摘Ⅴ-⑲-3	ポンチダイ下面	ポンチダイ下面錆有り整備要す
16	指摘Ⅴ-⑳	スライド締付ボルト	各部増締め・重要ボルト合マーク表示要す
17	指摘Ⅴ-㉑	スライドロックシリンダ	移動量範囲動作確認&点検・整備要す
18	指摘Ⅶ-㉒	両手押し釦式安全装置	現状設置位置危険操作領域内の為対策要す
19	指摘Ⅶ-㉓	両手押し釦式安全プレス	安全距離D=1.6XMax停止時間位置を満たしていない
20	指摘Ⅶ-㉔	駆動モータ電流値	駆動モータ電流値各相の測定要す
21	指摘Ⅶ-㉕	絶縁メガ測定値	操作・動力回路のメガ測定要す
22	指摘Ⅷ-㉖	フライホイール外観	錆、汚れ清掃整備要す
23	指摘Ⅷ-㉗	ポイント&スライド部	油溜り含み汚れ多し点検清掃要す

整備必要措置(改善経過)
MGプラグフィルタ清掃済(作動油売却時交換)
潤滑ホップ蓋&潤滑ホース点検整備済
分解清掃整備済&コイル交換整備済
エア3点SET交換&インレット配管追加取付済
購入後交換整備取付け済(配管含)
ファン清掃整備&1部塗装済
B-70購入交換取替後調整済
新規製作交換取付け済
点検清掃&クラッチ板隙間1.5mmにてO・K
φ16フレキ&配線ソケット購入交換済
漏電遮断器付FFB50Aに購入交換済
非常停止キノコ型&リセット押し釦交換済
全面・側面・下面カバー修正&盤内塗装済
錆取り&清掃整備済
錆取り&清掃整備済
緩み増締め点検&合マーク表示済
移動量&動作バルブ点検整備
安全プレス位置に設置済(開閉式にて製作済)
安全距離330mmに固定設置(開閉式に改善済)
R・S・T各相≒6Aにて定格値内にてO・K
操作回路:10MΩ 動力回路:100MΩ以上O・K
整備実施の上、塗装済
清掃点検整備の実施済

動力プレス機械自主検査チェックリスト(After整備後)

設備名:7号機械製PUX-35Tプレス 製造No.:3001850 製造年: S・62年製 実施月: 2017年 7月

実施者: 動力プレス機械特定自主検査中央労災防止協会検定者 庄司 一夫 *結果判定: ○異常なし △要修理

検査項目	検査基準	結果指摘項目番号	判定
I 油圧装置 潤滑装置	ポンプ・ギヤ-BOX内からの異音・油漏れ発生はないか		○
	圧力計指針の振れ、電磁バルブ・機器の異常・損傷はないか		○
	作動油・ギヤ-BOX内の油量・汚れ等、異状はないか	指摘Ⅰ-③完	○
	各部パッキン・配管・ホース及び継手部等から油漏れはないか		○
	各摺動部のグリス給脂・潤滑油量等の実施状態の有無	指摘Ⅰ-⑤完	○
II 空圧装置	エア三点セット・電磁バルブの異常・損傷・フィルタ類に汚れはないか	指摘Ⅱ-⑥-1完, 指摘Ⅱ-⑥-2完	○
	各シリンダー・アクチュエータ機器からの異音・漏れ・損傷はないか	指摘Ⅱ-⑦完	○
	圧力計の指針に触れ、汚れ・損傷はないか		○
III 駆動装置	各摺動部・スライト駆動部からの異音・摩耗・ガタ・振動の有無	指摘Ⅲ-⑨-1完, 指摘Ⅲ-⑨-2完	○
	各リンク機構・チェーン駆動類の摩耗、及び、緩み・損傷はないか	指摘Ⅲ-⑩完	○
	張力調整ボルト類の合マーク位置表示のずれ等、異常の有無		○
	ブレーキの作動状況は良いか(流れる、効きが悪い等)	指摘Ⅲ-⑫完	○
IV 制御盤・ 操作盤	制御盤の冷却ファンが回転し、異音発生・汚れていないか		○
	各位のフィルタ類は汚れていないか		○
	配線・ケーブル類の外被を含み、断線・損傷・異常はないか	指摘Ⅳ-⑮完	○
	アース線接続、配線・端子に緩み・損傷はないか		○
	操作盤・制御盤内の汚れ・損傷・設置状態の異常はないか	指摘Ⅳ-⑰完	○
	操作盤・制御盤の表示灯等に球切れ・汚れ・損傷はないか	指摘Ⅳ-⑱完	○
V 外観・ ラム・スライト	設備全体、及び、タイロッド・覆い類等、外観の異常の有無	V-⑬-1完, V-⑬-2完, V-⑬-3完	○
	本体各部のボルト・ナットの締め・弛み&各摺動部の摩耗状態	指摘Ⅴ-⑳完	○
	自重落下防止装置の上限停止位置状態の異常の有無	指摘Ⅴ-㉑完	○
VI 安全装置	光線・光電管、非常停止類に損傷が無、確実に作動するか		○
	両手押釦操作式・光線式・ガード式等の安全プレス対応の有無	指摘Ⅵ-㉒完	○
	両手押釦・光線反射板・ガード用プラグ等の異常・損傷の有無		○
	安全-工程-停止機構動作、及び、上限位置に停止異常の有無		○
	急停止機構(最大停止時間)は指定の慣性下降値時間内の有無	安全距離=1.6X206ms≒330mm	○
VII 各測定値	駆動モータの電流値、リーク電流値の測定値は規格値内にあるか	各相≒6A(定格15A内)合格	○
	アース面板の荒れ等の有無と絶縁抵抗値が規格値内にあるか	操10(0.1以内) 動100(0.2以内) MΩ	○
VIII その他	付属設備(ダイクッション、オイルマチック・ガード等)の異常の有無		○
	本体各部位、フライホイール部の汚れ&異常の有無	指摘Ⅷ-㉓完	○
	駆動部、ポイント部、スライト部の汚れ&異常の有無	指摘Ⅷ-㉔完	○

【総合判定】

- 1.本プレス機械は今後の故障リスクを大幅低減させる為、整備箇所指摘、23項目を≒1ヶ月間掛け対策改善を実施済
- 2.従って安全プレス機械として各機能を合致して居り、購入後御社の即戦力として、安心して御使用いただけます。